

佐藤こと(古都)

経歴

- 1988年4月22日静岡県浜松市生まれ
- 静岡県立浜松北高等学校普通科卒業
- ダブリン大学トリニティカレッジ心理学部卒
1592年創立 世界大学ランキング88位(2018年)の欧州名門校
- (株)電通イーマーケティングワン
(株)TBWA\HAKUHODOの2社で
デジタル領域の広告制作を5年間担当
- 2018年(株)ゼネラルパートナーズ入社
障害者専門の人材紹介で先駆け
現在まで広報室長を務める
- 2018年2月 音喜多駿都議(当時)主宰の
政治塾「かがやけTokyo 政策室OPEN」入塾
同年8月より音喜多駿事務所に政策スタッフとして勤務

2020年 日本維新の会・あたらしい党のダブル公認で

政治に挑戦!

家族

夫と娘(3歳)の3人家族、北区神谷在住

好きなもの

SNS / 手話 / ラグビー観戦 / パン作り

連絡先・SNS

東京都北区王子本町1-14-10 根岸ビル1階

※音喜多駿事務所との共同事務所です

☎ 03-3908-3121

✉ mail@satokoto.com

Twitter @_satokoto

Instagram _satokoto

LINE 右QRコードからアクセス

HP https://satokoto.com/



ごあいさつ

国が変わらないなら、東京から変える

長女の出産を機に、「長年解決しない問題があるのはなぜだろう?」と疑問を感じるようになりました。子どもを産んで働きたいだけなのに、そのために保育園を探すのはとても大変で。現役世代が働けばその分だけ税収が増えて社会保障にもあてられるのに、これだけ少子化が叫ばれてなお、待機児童問題は解決せず、先送りされています。

なぜ変えられないか。その理由のひとつは、国のやることが多すぎて、動きが遅いことです。もっと地方に権限移譲して行って、東京都のことは東京都でスピーディに決めて実行する。そして、成功事例をもとに、国を動かしていく。

少子高齢化や待機児童問題だけではなくありません。同性婚、障害者の低すぎる賃金、役所の待ち時間...そういったあらゆる問題、みなさんの生活を、東京から、変えていきませんか。

よろしくお願いします!

佐藤こと

佐藤ことさんを応援しています!



「あたらしい党」代表
参議院議員 音喜多駿

佐藤ことさんは子育ての傍ら、
障害者支援の第一線で活躍する、
ITを活用した発信力と行動力に優れた女性です。
全国に改革を広めていくために、
必要不可欠な人材だと確信しています。

(吉村洋文)



日本維新の会 副代表
吉村洋文

2020.5.5

32歳一児の母

佐藤こと
古都

デジタル × 福祉 × グローバル × 行動力

新しい時代の
政治を
都政から!!

音喜多駿
が認める即戦力



あたらしい党
日本維新の会

佐藤ことについて



1. デジタル（インターネット活用のプロフェッショナル）

SNS時代の新しい政治活動を！

広告代理店でデジタル領域の戦略プランナーとして5年間勤務し、ウェブ制作や分析、SNS活用の企画など、インターネットを活用した広告・広報活動が専門。音喜多駿事務所でも政策スタッフとして「あたらしい党」のクラウドファンディングやオンラインサロンを担当しました。



2. 福祉（障害者支援）

現職での最前線の経験を政治に！

特別支援教育を行う母の影響で、発達障害児の教育に興味を持ち、心理学部に進学しました。2018年より障害者雇用を中心にソーシャルビジネスを展開する「株式会社ゼネラルパートナーズ」に入社し、社内・社外の現場で当事者の声を聞きながら、障害者の雇用をサポートする様々な情報を発信しています。2019年より、ピープルデザイン研究所主催「超福祉展」運営委員。



3. グローバル（海外経験）

世界の最先端の情報を政治へ！



幼少期からガールスカウト活動をはじめ、海外派遣を目標に地域活動やキャンプに積極的に参加。10年かけて夢を叶え、2004年メキシコ派遣メンバーに選ばれました。

2007年に渡英後、約6年間を学生としてヨーロッパで過ごしたあと、2012年パリで行われた国連青年会議に日本代表として参加。今までに滞在した国は約30ヶ国。TOEIC990。海外経験を生かし、海外から学べることは吸収しながら、その情報をダイレクトに政治に反映します。

4. 行動力（思ったらず動いてみる！）

信念を持ってやり抜く！

2011年東日本大震災のときはアイルランドに住んでいました。遠い海外の地から何かできないかと考え、友人たちと募金活動を行い、約300万円を寄付。また、高校卒業後に海外に飛び出したり、政治に疑問を持ったことをきっかけに政治塾に参加したり、自分でも不思議なくらいの行動力を発揮してきました。



my family

- 夫 山形県酒田市出身 29歳 - 北区歴11年目 -
▶ 特殊鋼メーカー・王子工場勤務 ▶ ビールと日本酒が大好き！
娘 3歳 ▶ お絵描きと歌が大好き！

佐藤ことの政策

1. 多様性とインクルージョン

多様な人々が自分らしく、働きやすい東京を実現します。そして、増えた税収で必要な人に必要な福祉を届けます。

- 待機児童対策 ● 障害者就労の推進 ● 情報保障の徹底 ● ひとり親支援
- 不妊治療助成拡大 ● 同性パートナーシップ条例の制定 など

2. 情報公開

7000億円から3兆円規模にまで膨れ上がったオリパラ予算の総括をしっかりと行うよう都に働きかけます。もっと分かりやすく、もっと身近な都政を。

3. 行財政改革

都から市区町村への権限移譲を進めるとともに、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など、行政サービスの効率化を進めます。

4. 規制緩和による経済成長

特区を活用した法人税減税やベンチャー企業の創業支援、適切な容積率の緩和により東京のさらなる成長を目指します。

衆議院東京第12区支部長 阿部 司

1982年生まれ。早稲田大学卒業。音喜多駿の大学時代からの盟友で選挙対策チームのリーダーも務めた。

外資系IT企業、政策シンクタンクを経て、衆議院東京第12区（北区）から国政に挑戦！



国からも変える！